

重要な形質の指定に関する説明資料

平成31年1月28日

農林水産省
食料産業局

(法第2条第2項、第7項)

1. 重要な形質は、**品種登録の要件である区別性、均一性、安定性の審査に用いられ、品種登録の適否を判定するための重要な要素。**
2. 重要な形質以外の形質で差異があっても区別性は認められない。
3. 我が国では、UPOVの指針に基づき、「重要な形質」を具体化したものを「審査基準」として使用。

○UPOVの特性審査（区別性、均一性、安定性）のための一般指針 ＜特性審査に用いる形質に必要な要件＞

- ①一定の遺伝子型又はその組合せの結果発現するもの
- ②ある環境条件の下で、十分な一貫性と再現性があるもの
- ③品種間で区別性を確定できる十分な違いがあるもの
- ④詳細な定義及び認識が可能なもの
- ⑤均一性の要件を満たすもの
- ⑥安定性の要件を満たすもの

我が国の審査基準とUPOVテストガイドラインとの関係

【我が国の審査基準】

670種類 → 684種類

【我が国の審査基準、UPOV・TGが共に作成済み】

226種類 → 230種類

【UPOV・TG】

324種類

【今回】

種類の新設 (14種類)

(うち13種類) (うち1種類)

UPOV・TGへの準拠等による改正
(3種類)

(13種類)

444種類 → 457種類

(うち1種類)

(3種類)

UPOV・TG整合済み

173種類 → 177種類

98種類

94種類

(新設)

(改正)

1. 区分を新設するもの

- (1) ムラサキシキブ
- (2) クフェア ラモシッシマ
- (3) ギョウギシバ
- (4) ディエールヴィラ
- (5) エリアンツス アルンディナセウム
- (6) フィクス ルビギノサ
- (7) イヌツゲ
- (8) リンデルニア クレイスタンドラ
- (9) ロマンドラ
- (10) トキワマンサク
- (11) ネモフィラ
- (12) リベス サンガイネウム
- (13) セネキオ カンディダンス
- (14) トラキメネ コエルレア

2. UPOVテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

- (1) ムクゲ
- (2) ローベリア エリヌス
- (3) ペチュニア

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

- (1) カリオプテリス クランドネンシス
- (2) ストック

4. 区分名を改正するもの

1. これまでに出願のなかった植物種類について、審査の必要上から審査基準を作成するため、区分を新設するもの

- (1) ムラサキシキブ
- (2) クフェア ラモシッシマ
- (3) ギョウギシバ
- (4) ディエールヴィラ
- (5) エリアンツス アルンディナセウム
- (6) フィクス ルビギノサ
- (7) イヌツゲ
- (8) リンデルニア クレイスタンドラ
- (9) ロマンドラ
- (10) トキワマンサク
- (11) ネモフィラ
- (12) リベス サンガイネウム
- (13) セネキオ カンディダンス
- (14) トラキメネ コエルレア

1. 区分を新設するもの

(1)ムラサキシキブ（学名：Callicarpa L.）

改 正 案	現 行
<u>樹姿、樹高、樹幅、節間長、側枝の太さ、側枝の主な色、側枝の毛、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の斑の有無、葉脈間の膨らみ、葉身の裏面の毛、葉身の基部の形、葉身の先端部の形、葉縁の鋸歯の位置、葉縁の鋸歯の粗密、花梗の着生位置、花梗の向き、花序の幅、一花序当たりの花の数、花冠裂片の主な色、果実の直径、果実の主な色、果実のがくに対する大きさ、開花期、成熟期、落果性、落葉性</u>	なし  ＊ 植物写真 出典 ＊印 （主な情報収集先） ・種苗管理センター（栽培試験）、現地調査等 ・UPOV-TG ・カナダ品種登録データベース http://www.inspection.gc.ca/english/plaveg/pbrpov/image/9101c.jpg http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/BotanicalGarden/BotanicalGarden-F.html

1. 区分を新設するもの

(2) クフェア ラモシッシマ (学名 : Cuphea ramosissima Pohl ex Koehne)

改 正 案	現 行
<u>枝のアントシアニンの着色、葉身の長さ、葉身の幅、花の直径、 がく筒の主な色、上花弁の主な色、下花弁の主な色</u>	なし  ＊

1. 区分を新設するもの

(3) ギョウギシバ(学名：Cynodon Rich.)

改 正 案	現 行
<u>倍数性、種子の千粒重（種子繁殖性品種に限る。）</u>、<u>草丈、ほふく茎の伸長性、ほふく茎の長さ、ほふく茎の節間長、ほふく茎の節間の太さ、ほふく茎のアントシアニンの着色、水平葉の長さ、水平葉の幅、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の毛、葉耳の毛、葉しょうの毛、止め葉の長さ、止め葉の幅、止め葉の葉しょうの長さ、出穂茎の高さ、出穂茎の節間長、出穂期、総（ふさ）の長さ、総の数、小穂の数</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(4) ディエールヴィラ (学名 : Diervilla Mill.)

改 正 案	現 行
<u>樹勢、樹姿、一年枝の冬期の色、新しうのアントシアニンの着色、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉縁の鋸歯の形、葉縁の鋸歯の深さ、葉身の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の分布、葉身の斑の色、葉身の斑の濃淡、落葉直前の葉身の主な色、葉身の光沢の強弱、葉柄の長さ、花序の型、花の大きさ、花の色、開花始期、開花期間、二季咲き性の有無、吸枝の有無、落葉始期</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(5)エリアンツス アルンディナセウム (学名：Erianthus arundinaceus (Retz.) Jeswiet)

改 正 案	現 行
<u>倍数性、越冬後の初期生育、草型、出穂期、草丈、最長稈の長さ（未出穂品種を除く。）、最長稈の太さ、出穂期の茎の多少、葉しょうの毛、葉しょうのろう質、葉身の長さ、葉身の幅、穂の多少、穂の長さ</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(6)フィクス ルビギノサ (学名 : Ficus rubiginosa Desf. ex Vent.)

改 正 案	現 行
<u>樹姿、主枝の色、側枝の色、側枝の発生角度、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の形、葉身の地色、葉身の斑の有無、葉身の斑の一次色、葉身の斑の一次色の分布、葉身の斑の一次色の模様、葉身の斑の二次色の有無、葉身の斑の二次色の分布、葉身の斑の二次色の模様、葉身の斑の三次色の有無、葉身の斑の三次色、葉身の周縁部の波打ち、葉身の光沢、葉柄の長さ</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(7) イヌツゲ (学名 : Ilex crenata Thunb.)

改 正 案	現 行
<u>樹姿、樹勢、枝葉の粗密、新しうの毛、新しうの樹皮の色、新葉の主な色、葉柄の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の形、葉身の主な色、葉身の斑の有無、葉身の斑の色、葉身の斑の分布、葉身の光沢、葉身の縦方向の反り、葉身の横断面の形、葉身の基部の形、葉身の先端部の形、花の数、花性、雄花の大きさ（雄株品種に限る。）、雄花の色（雄株品種に限る。）、雌花の大きさ（雌株品種に限る。）、雌花の色（雌株品種に限る。）、果実の大きさ（雌株品種に限る。）、果実の色（雌株品種に限る。）、果実の数（雌株品種に限る。）</u>	なし  ＊

1. 区分を新設するもの

(8) リンデルニア クレイスタンドラ (学名：Lindernia cleistandra W. R. Barker)

改 正 案	現 行
<u>草姿、草丈、株の幅、葉柄の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の最大幅の位置、葉身の横断面の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁部の鋸歯、葉身の腺毛、小花柄の長さ、花冠の縦径、花冠の横径、花冠の縦径／横径、花冠筒部の長さ、花喉部の内面の主な色、下唇弁の中央裂片の長さ／幅、下唇弁の中央裂片表面の主な色</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(9) ロマンドラ（学名：Lomandora Labill.）

改 正 案	現 行
<u>草姿、葉群の高さ、葉群の粗密、葉の向き、葉身の長さ、葉身の幅、葉の横断面の形、葉の先端の型、葉の先端の中央歯状突起の長さ、歯の平滑度、葉の表面のろう質の強弱、葉の表面の主な色、葉の表面の二次色（二次色のある品種に限る。）、葉の表面の光沢、葉の硬さ、葉しょう基部の周縁部の切れ込み、葉しょう基部の褐色の着色の濃淡、花序の位置、花序の側枝の多少、花穂の長さ、花柄の長さ、花柄の色、ほう葉の長さ、がくの色</u>	なし  ＊

1. 区分を新設するもの

(10)トキワマンサク (学名 : Loropetalum chinense (R. Br.) Oliv.)

改 正 案	現 行
<u>樹姿、樹高、樹幅、側枝の粗密、成葉の葉身の長さ、成葉の葉身の幅、若葉の主な色、若葉の斑の有無、若葉の斑の型、若葉の斑の色、成葉の主な色、成葉の斑の有無、成葉の斑の型、成葉の斑の色、秋季の若葉の主な色、秋季の若葉の斑の有無、秋季の若葉の斑の型、秋季の若葉の斑の色、秋季の成葉の主な色、秋季の成葉の斑の有無、秋季の成葉の斑の型、秋季の成葉の斑の色、一花序の花数、花序の直径、がくの色、花の長さ、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の反り、花弁の主な色、花弁の二次色の有無、花弁の二次色</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(11)ネモフィラ (学名 : Nemophila Nutt.)

改 正 案	現 行
<u>草丈、株の幅、葉の長さ、葉の幅、葉の主な色、葉の切れ込みの先端の形、花柄のアントシアニンの着色、花冠の直径、花冠の主な色、花冠の二次色（二次色のある品種に限る。）、花冠の二次色の分布（二次色のある品種に限る。）、花冠の三次色（三次色のある品種に限る。）、花冠の小斑点の有無、花冠の小斑点の主な色、花冠の脈の着色の有無、花冠の脈の主な色</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(12) リベス サングイネウム (学名 : Ribes sanguineum Pursh)

改 正 案	現 行
<u>樹姿、側枝の粗密、芽のアントシアニンの着色、新しうのアントシアニンの着色、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、花序の長さ、花の数、花の粗密、花の色、花の大きさ、花柄の長さ、着果の有無</u>	なし  *

1. 区分を新設するもの

(13)セネキオ カンディダンス (学名 : Senecio Candidans DC.)

改 正 案	現 行
<u>草姿、葉部の高さ、株の幅、茎の毛の有無、葉の数、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の基部の形、葉身の周縁部の鋸歯、葉身の周縁部の波打ち、葉身の表面の毛の有無、葉身の表面の毛の粗密、葉身の裏面の毛の有無、葉身の色、葉柄の長さ、葉柄の太さ、葉柄の基部のアントシアニン着色の有無</u>	なし  *

改 正 案	現 行
<u>草丈、一次側枝の多少、一次側枝の着生角度、葉の長さ、葉の幅、花柄の長さ、総ほう片のアントシアニンの着色、花序の高さ、花序の直径、花序の高さ／直径、小花の直径、小花の主な色、開花始期</u>	なし *

2. UPOVテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

- (1) ムクゲ
- (2) ローベリア エリヌス
- (3) ペチュニア

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(1) ムクゲ（学名：Hibiscus syriacus L.）

改 正 案	現 行
樹姿、樹高、側枝の粗密、当年枝の色、葉柄の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の基部の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の切れ込み、葉身の波打ち、葉縁の鋸歯の数、葉身の斑の有無、葉身の斑の色、花柄の長さ、花型、花弁化した雄しべの数（一重品種を除く。）、花の最外周の花弁の向き、花の最外周の花弁の重なり（八重品種を除く。）、花の直径、花の目の有無、目の大きさ、目の伸長部の長さ、目の主な色、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の形、花弁の内面の主な色、花弁の内面の二次色（二次色のある品種に限る。）、花弁の内面の二次色の分布、花弁の切れ込み、花弁の波打ち、ずい柱の長さ（八重品種を除く。）	なし  *

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(2) ローベリア エリヌス

(学名 : *Loberia alsinoides* Lam. *Loberia. erinus* L. *Loberia. valida* L. Bolus.)

改 正 案	現 行
<u>草姿、草丈、側枝の長さ、節間長、側枝の太さ、側枝の緑色の濃淡、側枝のアントシアニンの着色、側枝の毛、葉の長さ、葉の幅、葉縁の鋸歯の深さ、葉の形、葉の表面の緑色の濃淡、葉の裏面のアントシアニンの着色、葉の表面の毛、花型、花の直径（八重品種に限る。）、花の色（八重品種に限る。）、花冠の長さ、上唇弁の裂片の形、上唇弁の表面の色、下唇弁の長さ、下唇弁の幅、下唇弁の中央裂片の幅、下唇弁の表面の主な色、下唇弁の表面の二次色（白色部を除く。二次色のある品種に限る。）、下唇弁の表面の白色部、下唇弁の表面の白色部の形、下唇弁の斑紋の有無、下唇弁の斑紋の大きさ、下唇弁の裏面の色、下唇弁の裂片の重なり、花筒の外面の色</u>	なし  *

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(3) ペチュニア (学名 : Petunia Juss.×Petchoa J. M. H. Shaw)

改 正 案	現 行
草姿、草丈、茎の長さ、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の先端の形、葉の斑の有無、葉の主な色、小花柄の長さ、小花柄のアントシアニンの着色、がく片の長さ、がく片の幅、花型、花の粗密（八重品種に限る。）、花の幅、花の切れ込み、花の波打ち、花の脈、花の脈の色、花の主な色、花の二次色（二次色のある品種に限る。）、花の二次色の分布（二次色のある品種に限る。）、花の二次色の面積（二次色のある品種に限る。）、二次色の面積割合が異なる花の数（二次色のある品種に限る。）、花の三次色（三次色のある品種に限る。）、開花初期の花の主な色、開花後期の花の主な色、花冠裂片の先端の形、花筒の幅（<u>一重品種に限る。</u>）、花筒の内面の主な色、花筒の内面の脈、花筒の外面の主な色、やくの花粉の色（<u>一重品種に限る。</u>）	草姿、草丈、茎の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の斑の有無、葉身表面の緑色の濃淡（葉に斑のない品種に限る。）、葉身の凹凸の有無、小花柄の長さ、がく片の長さ、がく片の幅、がく片のアントシアニン着色の有無、花型、花の直径、花の形、花の脈の色、花冠裂片の表面の色数、花冠裂片の表面の主な色、花冠裂片の表面の二次色、花冠裂片の表面の二次色の分布、花冠裂片の表面の三次色、花冠裂片の表面の脈の明瞭度、花冠裂片の周縁の切れ込みの深さ、花冠裂片の周縁の波打ちの強弱、花筒の内面の脈の明瞭度、やくの色  *

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

- (1)カリオプテリス クランドネンシス
- (2)ストック

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(1) カリオプテリス クランドネンシス
(学名：Caryopteris xclandonensis A. Simmonds ex anon.)

改 正 案	現 行
樹姿、樹高、側枝の太さ、側枝の色、側枝の毛の有無、着花側枝数、節間長、葉身の形、葉縁の鋸歯の有無、鋸歯の形、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の型、葉身の斑の色、葉身の毛の有無、葉柄の長さ、花房の直径、花房の厚み、花房の長さ、花冠の幅、花冠裂片の切れ込み、花冠の主な色、花冠の二次色の有無、花冠の二次色の色、がくのアントシアニン着色の有無、がくの色、やくの色、花房の密度、主茎の花房の段数の多少、花の香り、開花の早晩	なし  *

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(2) ストック (学名 : Matthiola incana (L.) R. Br.)

改 正 案	現 行
<u>胚軸のアントシアニン着色の有無、草型、草丈、開花側枝の発生位置、開花側枝の数、茎の硬さの強弱、葉数、上位葉の向き、下位葉の切れ込みの深さ、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の凹凸、葉の毛の有無、八重株と比較した一重株の葉の緑色の類似性、葉の緑色の濃淡、花柄の長さ、花穂の長さ、花穂の形、花穂の上部の伸長、花穂の花の数、小花柄の長さ、花の直径、花弁の数、八重花と一重花の花色の違いの有無、花の香り、がくのアントシアニン着色の有無、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の内曲、花弁のちりめん状のしわ、花弁の主な色、花弁の基部の複色部の有無、花弁の基部の複色部の色、花弁の基部の複色部の大きさ、内花弁の色、一重花の花弁の長さ、一重花の花弁の幅、一重花の花弁の内曲、一重花の花弁の主な色、一重花の花弁の基部の複色部の有無、一重花の花弁の基部の複色部の色、一重花の花弁の基部の複色部の大きさ、開花始期、八重率、種子の色による八重鑑別の難易</u>	一 草型及び草丈 二 はい軸の色、子葉の色、茎の硬さ、分枝性、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の厚さ、葉数、葉着角及び葉の毛の多少 三 花穂の形、花穂長、花間長、花の大きさ、花色、花弁の形、花弁の数、小花柄長、小花柄の着生角度、一花穂の花数、花首の太さ及び花の香り 四 開花期、八重率、耐倒伏性、耐寒性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 *

4. 区分名を改正するもの

改正区分	現行区分	改正理由
<u>ハイビスカス（クサフヨウ及びムクゲを除く。）</u>	<u>ハイビスカス</u>	ハイビスカス属から、ムクゲ種、クサフヨウ種を独立させたため。
（削る。）	<u>アメリカイワナンテン</u>	イワナンテン属に含まれるため。
<u>ローベリア（ローベリア エリヌスを除く。）</u>	<u>ローベリア</u>	ローベリア属から、ローベリア エリヌス種等を独立させたため。
（削る。）	<u>ロマンドラ ロンギフォリア</u>	ロマンドラ属に含まれるため。